



～ 2019

2020

教室



| 特集 |



構内・正門付近



みらい創造基金寄附者 及び物品寄附者への感謝

大学会館



【特集】

みらい創造基金寄附者 及び物品寄附者 への感謝

- 02 学長メッセージ
- 04 後藤理事メッセージ
- 05 医学系研究科 野村教授メッセージ
- 06 学生支援金給付事業の支援を受けた
学生からのお礼メッセージ
○国際資源学部 ○教育文化学部
○医学部 医学科 ○医学部 保健学科
○理工学部 ○留学生
- 12 貸与型給付金による支援を受けた
学生からのお礼メッセージ
- 14 新型コロナウイルス感染症対策に係る
外部からの寄附一覧
- 15 秋田大学みらい創造基金への
ご寄附による学生支援



COVER PHOTO

今回の表紙は新型コロナウイルス感染拡大前後の学内の様子を対比しています。

早く以前のような学生に溢れたキャンパスが来ることを願っています。

広報課

学長メッセージ

秋田大学長 山本 文雄

新型コロナウイルスの感染拡大により、2020年は全世界で生活が一変した一年となり、我が国におきましては東京オリンピックの延期を始め、様々なイベントや行事の中止や延期、大幅な規模縮小を余儀なくされました。また、

経済活動の大幅な縮小によってもたらされた倒産や会社規模の縮小などから、経済的困窮に悩む人々も多いことが連日報道されてきました。秋田大学におきましては3月の卒業式、4月の入学式をやむを得ず中止としたほか、新学

期の授業開始が1か月遅れ、前期の授業については、全てオンラインで実施することとなりました。その他、大学構内への入構規制や職員の在宅勤務などの対応を行ったほか、附属病院では新型コロナウイルス感染症により重症化した

患者さんの受入れ先として区分されたことを受け、院内にコロナを持ち込まないための水際対策を徹底して行うなど、大学運営における様々な面で厳しい対応が求められました。特に、政府による緊急事態宣言以降、保護者からの

仕送りの減少やアルバイト先の休業により収入が激減した学生、友人との交流の大幅な制限などから心を病む学生も多くなりました。そこで、このような問題により修学を断念する学生を一人も出さないという信念の元、きめ細や



かな学生支援を行ってまいりました。

このような状況の中で、地域の皆様、企業の皆様、秋田大学の卒業生の方々や在学生の保護者の方々など、秋田大学を応援して下さっている多くの皆様から温かい支援が寄せられ、改めてご支援いただいた皆様に厚く感謝申し上げます。

学生支援の面では、秋田大学みらい創造基金による

学生支援事業を実施するため、広くご寄附への協力をお願いしたところ、11月までに3500万円を超えるご寄附を頂戴いたしました。遠方にお住まいの卒業生の方からは「あきらめないで勉学を続けて下さい」「コロナに負けるな」といった温かいメッセージを添えたご寄附が寄せられました。また、秋田経済同友会の皆様からは、大学コンソーシアムあきたを通して多くのご

寄附を頂戴するなど、多くの皆様が秋田大学の学生を応援してくださっていることを実感いたしました。

皆様から寄せられたご寄附により、みらい創造基金ではこれまでも実施していた貸与型の奨学金による支援に加え、新たに給付型奨学金の制度を設立しました。給付型奨学金では一人3万円の支援金を給付することとし、12月に62名(留学生16名を含む)の

学生に給付を行いました。一時的な支援にとどまらないよう、今後も定期的に募集を行う、継続的に支援していく予定です。その他にも、学生が安全・安心に学生生活を送ることができるよう、環境整備も実施していく予定です。

また、一般社団法人フードバンクあきた様は、生活費に困窮している学生のためにと食料品を提供してくださいました。特に、アルバイト収入によ

り生活費の多くを工面していた留学生には、食料品提供は非常にありがたく、多くの学生の生活を支えてくださいました。さらに、附属病院には多くの企業様からマスクや防護服、フェイスシールド、アルコールなどを寄附いただきました。医療従事者をねぎらい、飲料等をご寄附いただいた企業様もございました。特に春先にはマスクや防護服などの入手が困難な状況もあり、医療現場で必要不可欠なこのような物品のご寄附は大変ありがたいことでした。

このように、皆様方から賜りましたご支援につきましては、主に経済的困窮に直面している学生支援のため有効に活用させていただいております。秋田大学では、このような大きな環境変化にあっても、学生が誰一人として取り残されることがないよう、これからも教職員が一丸となって学生が学び続けられるための支援に取り組んで参る所存でございます。引き続き、皆様からの温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

コロナ禍における 秋田大学の教育活動

理事(教育・学生・国際担当)・副学長 後藤 猛



秋田大学では、大学全体でZoom有償ライセンスの確保、LMSのサーバ増強等の対応を行った上で前期は原則として全て遠隔授業で実施しました。前期期間中の学生アンケートによると、授業の理解度・総合評価とも対面授業に比較して同等以上という回答が多い結果となりました。自由記述から読み取れるその理由として、オンデマンド授業で繰り返し聞くことができ理解が深まる、黒

板より自身のデバイスの方が資料を見やすい、テキストペーjsで質疑応答がしやすい、感染リスクが低減できる等が挙げられています。一方、実験・実習のオンラインでは限界がある、学生間の交流がない、眼精疲労などの体調への影響などの否定的な回答もありました。

後期については、新型コロナウイルス感染症の収束が全く見通せずむしろ悪化している状況ではありますが、対面授業



は教員と学生及び学生同士の直接的なコミュニケーションを通じた人間形成の場としても重要であることから、十分な感染防止対策を講じた上で、遠隔授業のメリットを十分に取り入れつつ、対面授業と遠隔授業を併用して実施しております。これには安全対策に万全を期すために、後期開始当初(9月

下旬)は対面授業を座席間隔2m以上のもので再開して安全を確認し、10月19日から座席間隔1m以上まで制限を緩和して実施しています。教室に収容しきれない大人数授業については、受講者をグループ分けして対面とオンデマンドの授業を隔週で交互に行う方法や、複数の教室で対面授業の様子をスクリーン投影する方法を導入したりしています。特に学生に好評であったオンデマンド教材については、対面授業においてもその録画映像やパワーポイント資料をWebCasesに掲載して学生が予習や復習に活用できるよう各教員にお願いし、緊急時にも直ちに遠隔授業に切り替えることができるようにしました。また、ネット環境に問題のある学生に対しては、引き続きPC実習室や空教室のキャンパスWi-Fiの利用を認め、ノートPCやタブレットの貸与も行っています。

このように、大学での学修方法やそれに伴う生活様式が大きく変容しましたが、就職活動や健康等の各種相談については学生支援総合センターや保健管理センターが中心となってリモートも活用しながら引き続き対応しています。特に経済的困難を抱えている学生に対しては、秋田大学みらい創造基金へのご寄附を基にした奨学制度等により支援しています。さらに、大学コンソーシアムあきたを通じた秋田経済同友会会員の皆様からのご寄附や一般社団法人フードバンクあきた様からの食糧支援などを頂戴いたしております。末筆ではございますが、これらの心温かいご芳志に、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



緊急事態宣言による自粛が及ぼす 大学生のこころとからだへの影響

秋田大学学生こころとからだの調査

医学系研究科 衛生学・公衆衛生学講座 教授 野村 恭子



秋田大学は8月28日、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う全国緊急事態宣言による自粛が及ぼす大学生のこころとからだへの影響について行われた調査の結果をプレスリリース

査を大学共通プラットフォームであるWebClassを用いて行いました。有効回答数は秋田大学の全学部・大学院生5111人中、2712件(回収率53%)に上りました。

スし、記者会見を行いました。この調査は2020年5月20日(水)～6月16日(火)まで、早期にうつや不安症状の強いハイリスク個人を特定し、保健管理センターや専門家につなげることを目的に行われました。うつ・精神疲労・不眠の3つのメンタル不全症状と生活全般について51問の自記式質問票調

結果は、男性の約6割、女性の半数が県外出身者で一人暮らしという秋田大学の学生の特性が明らかとなりました。相談できる人がいないと回答した割合は男性で26%、女性で17%でした。SNSの利用では、男女ともに約9割近くが毎日あるいは週ほとんどテキストトの利用をしている一方で、ビデオや音声通信の利用は1/2割となりました。中等度うつ症状の割合は男性で10・3%、女性で11・5%でした。リスク因子として有意であったものには、女性、県外出身者、喫煙・飲酒習慣のあるもの、音声あるいはビデオ通信の利用(抑うつ症状があるから利用している可能性)が認められました。一方、緩和因子としては、運動、相談できる人の存在が有意となりました。



6月下旬には、うつのハイリスク学生に対し、学生支援課と協働し相談窓口のリーフレットを配布しました。悩みの種類は学生により、経済的側面から学業まで多岐に渡っていましたので、相談窓口も5種類ほど情報提供を行いました。その後、重度うつ状態にある学生に対し、7月下旬には、紹介した相談窓口に行ったか確認を取りました。しかしながら、ほとんど回答が得られなかったため、8月下旬にはハイリスク集団へ調査のダイジェスト版と、学校が定期刊行している心理士が紹介する認知行動療法の紹介(Vol.11～17)、そして再度、相談窓口の案内を

いたしました。9月下旬には、WebClassにて、秋田大学全学部と大学院生に対し、学生メンタル調査の結果と対策の音声付パワーポイント30分を視聴可能となりました。こちらの方は、2020年11月7日現在で980人が受講済であることを確認できました。その後、キャンパス内のメンタルヘルス対策を本格的に立ち上げ、医学部3年生全員に、自殺のゲートキーパーの養成講座を受講させました。キャンパス内にこころのホットラインを作るため、現在は関係者と調整中です。今後、第二回目の学生調査を行い、しっかりと学生のこころのケアをして参ります。



学生支援金給付事業の支援を受けた 学生からのお礼メッセージ

Thank you for your support of us.

学生支援金給付事業の支援を受けた
学生からのお礼メッセージ

国際資源学部 4年

この度は秋田大学学生支援金給付事業に採用していただき、ありがとうございます。

この奨学金を受給させていただいたことで、残りわずかな学生生活をよりよく過ごすことができました。

研究活動や就職活動が本格化し出費が増えていくなかで、新型コロナウイルス感染症の流行禍で職が減り、お金を稼げる機会が少なくなりました。また、観光業を事業とする両親も大きな影響を受け、これ以上、親からの支援も期待できないなかで秋田大学学生支援金給付事業のお知らせを受け、ホッとした気持ちとなりました。

この支援金でいただいたお金は、学業や研究で使用する文房具やパソコン関係など個人用の物品、今まで続けて

きた部活動での消耗品の購入、そして研究が忙しくなり外食が増えたことにより増加してきている食費など今まで割り当てる優先順位が低かった項目へ割り当てていきたいと考えております。

新型コロナウイルス感染症が再流行しはじめ、大学の規制により年末年始の帰省が難しくなり、例年とは異なる年末年始となりそうですが、支援金を有効に活用し、この困難を乗り越えていきたいと思っています。

最後になりますが、この度はご寄附、ご支援いただき本当にありがとうございます。残りの学生生活の中でよりよい成果を出していく所存でございます。今後とも大学への支援のほどよろしく願います。

学生支援金給付事業の支援を受けた
学生からのお礼メッセージ

国際資源学部 4年

秋田大学みらい創造基金の関係者様、この度は、秋田大学学生支援金の奨学生に選んでいただき誠にありがとうございます。私自身、生活費の多くをアルバイトによる収入に依存していたため、現在とても苦しい生活を強いられています。新型コロナウイルスの影響により思うように働くことが出来ず、職場が休業した際には収入が以前の10分の1程度まで落ち込んでしまうこともありました。また、これから卒業に向けて研究が忙しくなるため、アルバイトによる収入増加は見込めません。さらに、昨年末から行っていた就職活動の移動費、宿泊費等での出費が現在も重くのしかかっている状況です。実家の両親も職業柄、コロナ以前と同じように働くこと

が出来ていません。今まで通り仕送りを貰っています。が、申し訳ない気持ちでいっぱいです。このような今まで通りの生活を送ることが大変厳しい現状で、ご支援いただけると感謝いたします。苦しい生活の大きな希望に繋がります。支援金は、卒業論文の作成に必要な参考書の購入費や毎日利用している大学生協の学食、お弁当代に当てさせていたいただきたいと考えております。

私は、4年次となりこれから卒業論文への取り組みがより一層本格化していくため大学4年間の集大成を残すことができるようこれまでに以上一生懸命に勉学に励んでいきたいと思っております。この度は、ありがとうございます。

学生支援金給付事業の支援を受けた 学生からのお礼メッセージ

教育文化学部 4年

この度、秋田大学学生支援金給付事業による奨学金を寄附していただきありがとうございます。

今回の奨学金を申請した経緯を述べます。私はアルバイトと奨学金で大学生活を過ごしており、苦学生ながら4年次まで進級することができました。しかし今年は、新型コロナウイルスの猛威により、アルバイトのシフトが大幅に減ったことで、収入が激減し、生計を立てることが大変苦しくなっていました。そのような状況の中で、教員採用試験で秋田県外に受験しに行ったり、卒業研究をしたりするなどしていたため、極めて、生活が苦しい状態でした。しかし、今回の奨学金の受給にあたり、生活費に当てることができたため、金銭的に

も精神的にも負担が減り、大変感謝しております。

大学卒業後の進路としては大学院に進学を予定しており、修士課程修了後は小学校教員として働くことが決まっております。学業に専念する中で、秋田大学学生支援金給付事業による奨学金がなければ、生活状況はさらに苦しい状況になってしまうため、この先が真つ暗でした。しかし、今回のような金銭的な支援していただいたことで、今後の生活に希望を持てました。

今回、支援していただいたことに対する感謝の気持ちを忘れず、今後の大学生活及びその先の社会生活を送って参りたいと存じます。

学生支援金給付事業の支援を受けた 学生からのお礼メッセージ

教育文化学部 3年

この度は「秋田大学みらい創造基金」として支援金の寄附をしてくださりありがとうございました。

学生の貧困は形に現れづらく、頼る先もなかなかないのが現状です。コロナ禍においては一層それが顕著で、生活費や学習環境といった面で行き場のない不安が押し寄せてくる日があったり、実際に新型コロナウイルス感染症拡大のためアルバイトがなくなり、大学を辞めざるを得ない学生がいることをニュースで見聞きし、自分もそうなるのではないかと考えたりすることがありました。また、私は大学卒業後、教員になりたいと考えており、今年度から教職関連の参考書や問題集、模試の申し込みなどが増え、例年より学習面における出費が増えていました。アルバイトが激減し収入は減っているのに支出は増やさざるを得ないというような状況でどうすればよいのだろうと悩んでいました。

そんな中知ったのがこの「秋田大学みらい創造基金」でした。学生に目を向け、寄附という形で支援を考えてくださったことに感謝しています。加えて、この支援金は地域や企業の皆様、秋田大学の卒業生の方々が在学生の保護者の方々の皆様から募ってくださったと知り、お互いの姿は見えないけれど、地域の方や先輩方に自分の大学生活や将来を見守り、応援してもらっている気持ちになり、学業や目標達成への意欲がさらに高まりました。

この支援金を、コロナ禍以降削っていた食費生活費に充てたり、将来の目標である教職関連の参考書や問題集の購入に充てたいと考えています。

今後とも将来の目標である教員になれるよう、またこの支援金を寄附してくださった方々に恩返しができるよう、勉学に励んでいきます。ありがとうございました。

丁酉会は、秋田大学病院の患者、職員及び学生への便宜供与に関する事業を行うとともに、医学研究の奨励助成を行い、患者等の利便と医学振興に寄与します。

病院での生活を、もっと便利に、快適に 一般財団法人 丁酉会

保険
調剤

てい ゆう かい
丁酉会薬局

秋田大学病院前

秋田大学生協は秋大生を応援します

大学生の学生生活を日常的にサポートするのが大学生協です！



各店舗の営業時間もこちらからチェック！

秋田大学生協サポートセンター ☎ 0120-327-141

学生支援金給付事業の支援を受けた 学生からのお礼メッセージ

医学部 医学科 2年

この度は、秋田大学学生支援金を給付してくださり、本当にありがとうございます。

支援金は、教科書や医学書の購入、家賃光熱費の支払いに当てたいと思っています。

そして、購入した教科書等で、より一層勉学に励みます。

私は将来、治療法がない難

病で苦しむ患者を救うための研究をする医師になりたいと思っています。特に神経の難病であるALSやパーキンソン病は、発症すると徐々に体が動かなくなり亡くなってしまう病気です。本や映画でその病気を知り、興味があつたのですが、身近な人がその病気にかかり、自分には何も出来ない無力さを感じ、何か私力がになれることはないのかと思つたことがきっかけです。そのような病気の解

明をして、苦しんでいる人を

少しでも減らしたいと思っています。そのためにも、いただいた支援金を活用し、自分の興味のある分野の医学書を購入するなどして、より一層勉学に励みたいと思います。

また、私は将来留学をして、海外の進んだ医療や研究を学び、自分の将来に役立てたいと思っています。そのためにも、語学の勉強を頑張りたいと思っています。いただいた給付金で語学の本を買い、今のうちから語学力を磨いていきたいです。そして、留学の選抜にも学力が関わってくるので、毎日授業で行ったことを復習したり、授業が始まる前に軽くレジュメを見て予習し、日々の勉強をしつかり頑張りたいです。

学生支援金給付事業の支援を受けた 学生からのお礼メッセージ

医学部 医学科 2年

この度は、奨学金のご支援をいただき、誠にありがとうございます。

私は、医療者として多くの人の命を救い、人々を幸せにすることが夢でありました。地域医療を重視し、早期に臨床実習に参加することができる秋田

大学に魅力を感じ、秋田大学を受験しました。奨学生としてご採用いただいたおかげで秋田大学の医学部で充実した学習をすることができています。もともとはアルバイトをして学費の一部を補填していましたが、新型コロナウイルスの影響でアルバイトのシフトが激減し、収入も大きく減少しました。ただでさえ苦しかった家計状況に新型コロナウイルスの影響が重なり、日々の食事も1日250円以内に抑えるなど食費も切り詰めて生活して

きましたが、授業料や教材

費などの負担が大きく、学業に支障が生じるほど経済的に大変苦しい状況に追い込まれました。相談できる相手もおらず、精神的にも追い込まれて気持ちが押しつぶされてしまいそうになることがありました。奨学金の

ご支援があり、今では学業に集中して取り組んでおります。現在はオンラインの授業を受けながら実習に参加し、よりよい医療者になるために日々精進しております。ご支援をいただいたことに恥じぬよう、最後まで真面目に学生生活を送り、卒業後も立派な社会人として自立できるように努力いたします。最後になりましたが、ご支援をくださった全ての方々に心よりお礼申し上げます。

『郷土を愛し、地域に尽くす』



大森グループ

総合建設業

大森建設株式会社

本社 能代市河川字北西山48-1 TEL 0185-54-3358 FAX 0185-55-1470
本店 山本郡八峰町八森字和田表121 TEL 0185-78-2211 FAX 0185-78-2847
秋田支社 秋田県秋田市中通二丁目1-36番地 TEL 018-884-1275 FAX 018-884-1276

- 三商物産株式会社
- 株式会社八森電子デバイス
- 能代中央生コン株式会社
- 株式会社伊藤羽州建設
- テクノクイーン株式会社
- 株式会社 福八
- 星の松原自然エネルギー株式会社
- 株式会社グレイニッチ
- 株式会社グック
- 株式会社 親孝
- Beech株式会社
- 能代FRC有限責任事業組合
- サンワスト化成工業株式会社岩手工場
- 白神ウインド合同会社



秋田県厚生農業協同組合連合会

かづの厚生病院 (鹿角市)

能代厚生医療センター (能代市)

秋田厚生医療センター (秋田市)

大曲厚生医療センター (大曲市)

雄勝中央病院 (湯沢市)

北秋田市民病院 (北秋田市)

湖東厚生病院 (八郎潟町)

由利組合総合病院 (由利本荘市)

平鹿総合病院 (横手市)

JA秋田厚生連 検索

学生支援金給付事業の支援を受けた 学生からのお礼メッセージ

医学部 保健学科 4年

私の家庭は母子家庭で、母は働いていますが、収入は少なく生活を営むのが精一杯です。また弟が2人いて、弟の進学や現在の学費を考慮するとさらに家計は苦しくなると見通して私はこれまでアルバイトをしてきました。しかし、飲食店でアルバイトをしているのですが、飲食店が新型コロナウイルスの影響で経営が傾き、人件費の関係でなかなかシフトに入ることができない状況です。また4年次も後半になり、卒業研究や国家試験、実習、就職活動などにより、新しいアルバイトを増やせる余裕はなく、今は貯金や定年退職した祖父の仕送りで生活しています。

試験、実習、就職活動に専念したいと思います。また私は保健師として就職したいと考えております。地域住民の交流活動を広げ、健康的な街づくりを実現する仕事に挑戦したいと考えていて就職活動に励んでいます。授業や実習を通して、保健師の人と人をつなげるコミュニケーションを学び、私のような大学生を多く巻き込み地域交流を活発にすることにより健康的な街づくりの実現ができればよいのではないかと考えております。そのためにより一層の努力をしたいと思います。この度は、このような機会、支援いただき誠にありがとうございます。

奨学金の意義を十分に理解して、自己研鑽を忘れることなく、卒業研究や国家

学生支援金給付事業の支援を受けた 学生からのお礼メッセージ

医学部 保健学科 2年

この度は、選考の結果、支援金を給付していただきまして誠にありがとうございます。母校の先輩方や在学生の保護者の皆様から寄附していただいたと知り、より一層ありがたみを感じております。支援金は、アルバイト代が減ってしまつて、削っていた教材費に当たりたいと思います。

個人的な話になりますが、高校生の頃、私は母子家庭のため、大学進学を前向きに考えられない時もありました。医療系なら、なおさら私立大学には通えないし、国公立でも厳しい生活を送ることになるだろうと思っていました。大学生となった今、勉強もプライベートも充実しています。それは、授業料免除であったり、今回のような支援を大学か

らいただいていたからです。そのため私は、家族と同じくらい大学に感謝して学生生活を送っています。そして、支援していただいている分、学業に懸命に励み、お金もちゃんと考えて使っています。

いつもはいただければかりで、中々感謝を伝えられる場が少ないので、今回このような形で感謝を文面ですが伝えられることができ嬉しいです。今後も様々な形でご支援をいただくといいと思います。力をお借りしながら、より一層学生生活を充実したものにできるよう、精進してまいります。これからもよろしくお願いいたします。



不要な木材片は、優れたエネルギーに変わる。
カーボンニュートラルで、環境に取り組んでいます。
自社工場ではペレットを加工、お客様へお届けいたします。

木質ペレット
ストーブ
のことなら

北秋容器株式会社
〒017-0872 秋田県大館市片山町三丁目1-47
TEL/0186-49-1675 FAX/0186-49-1676

株式会社 松田
地域の発展とともに 株式会社 湯沢生コン
松田グループ 株式会社 丸栄建設
株式会社 出羽運輸
株式会社 エイコウ物産

【本社】湯沢市字鶴館 39-4 TEL 0183-73-0188
URL <http://www.matsuda-group.jp/>

学生支援金給付事業の支援を受けた 学生からのお礼メッセージ

理工学部 4年

この度は、新型コロナウイルス感染症拡大にともない経済的に困窮している学生支援の目的で寄附をしてくださり、ありがとうございます。

経済的に苦しい状況に追われている学生はたくさんいると思いますが、それは学生だけでなく今回寄附していただいた方々も同様に今までと比較して状況は悪化していると思います。

そんななかで、秋田大学の学生のことを思ってくださり、寄附していただいたことを心に刻み、日々邁進していきたいと思えました。いただいた支援金は毎日の学校生活の食費のほか、通学費、教材費等に当たると考えています。将来は国の言語に縛られない職業につきたいと考えてい

るので、TOEICの勉強をはじめ、高得点を目指して勉強したいと思っています。今回の寄附金のおかげで無理に身を削り、時間をつくってアルバイトする際の負担が著しく減少し、その浮いた時間で自分の研究の理解度を深めるための勉強やTOEICなどの資格勉強に充てることができると

思います。これからまだまだ学生生活は続きますが、引き続き自分の研究に対する勉強のほか、資格取得のための勉強を重ね、自己研鑽を積んでいきたいと思っています。

最後に、改めて寄附金の支援本当にありがとうございます。

学生支援金給付事業の支援を受けた 学生からのお礼メッセージ

理工学部 2年

この度は、秋田大学学生支援金給付に採用していただき、誠にありがとうございます。

母子家庭であり経済的に厳しい中で、兄弟や自分の進学により、更に経済苦になることは目に見えていました。さらに、新型コロナウイルスの影響で家計の収入が減少してしまいました。大学の学費や教材費などがこれまで以上にお金がかかり、これからの学費を支払えるほどの余裕がありませんでした。また、今後の自分の進学や就職活動に必要な費用を見越すと現在の家計では充足できませんでした。母親に負担をかけたくないとの一心で、自分のアルバイト代や貸与奨学金を学費に充てていました。ですが、今回の秋田大学学生支援金給付制度のおかげで無理にアルバイトをする時間が減り、勉強に集中して取り組める時間が増えました。

これからも1つ1つの授業を大切にしつつ、日々コツコツと勉強し続けたいと考えています。今後につきましても、ご支援いただいた皆様への感謝を忘れず、より一層学業に励み、社会に貢献できる人間を目指してまいります。たくさんの方に挑戦して、自分自身がやりたいと思えるものを見つけ、その目標に向かって頑張ることができるよう、より充実した大学生活を送りたいと思います。

このように支援していただいたということ、大学生活や学業の継続を助けてもらったという経験から、将来自分も同じように学業の継続が厳しい学生を応援出来るような大人になりたいと深く思いました。

最後になりますが、秋田大学学生支援金給付に携わる皆様に重ねてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

Create & Infinite



DOWAホールディングスは135年余の歴史の間、非鉄金属に関わる技術で社会を支え続けてきました。金属の製錬から加工・リサイクルまで、資源循環の全側面に関わり、展開する多彩な事業領域では、独創的なインフラを駆使し、数々のトップシェア製品を生み出しています。

DOWAホールディングス株式会社
東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX22階
TEL:03-6847-1102 FAX:03-6847-1271
http://www.dowa.co.jp/

かぎりあるものから無限を創ろう

**パソコン、スマホで
秋田の情報ゲット**



1日1本全文が読める
無料コースも

秋田新報 電子版 <https://www.sakigake.jp/>
さがし 検索

学生支援金給付事業の支援を受けた 学生からのお礼メッセージ

留学生 理工学部

秋田に来て最初は友達もできず、ずっと家にこもって細かい思いをしていましたが、大学の先生達が頻繁にメッセージをしてくださって、すごく感動して癒されました。

それに私は母子家庭ですので母親が一生懸命働いて留学させて勉強できるようにいい環境を用意してくれました。

しかし、今年は新型コロナウイルスの影響で自国の母親の仕事も出来なくなり、自分で学費と生活費を負担することになってしまいました。今は日本でもアルバイトがあまりできないので、生活は結構苦しかったです。仕送りがなく、アルバイト代も足りないのでもとても大変です。こんな時に私はずっと経済的な問題を悩んでいました。秋田大学の先生は学生の苦し

はなく、貸与型の奨学金も支援してくださって大変ありがたく思っています。いつも秋田大学の先生の優しさを

感じられて、学校の勉強はもちろん、生活の悩みまでも解決してくれるのが温かいと思います。

留学生の私には日本に来て秋田大学に入学できたことが一番良かったことだと思います。給付金及び貸与型の奨学金は生活の一部を賄います。勉強の本とかを買うつもりです。学校から支援してくれたので私は学生として常に勉強に励みます。学校で知識を身につけて、将来社会に出て自分の力で貢献できるように頑張ります。いつも私は秋田大学生であることを誇っております。色々お世話になっております。誠にありがとうございます。

学生支援金給付事業の支援を受けた 学生からのお礼メッセージ

留学生 理工学部

この度、国際課を通じて、秋田大学みらい創造基金秋田大学学生支援金給付をいただきまして、本当にありがとうございます。

私は5年前に日本へ留学し、秋田大学の物質科学科応用化学コースにおいて、様々なことが勉強でき、非常に充実した毎日でしたが、勉強に打ち込めば打ち込むほど、経済面でも限界がありました。しかし、秋田大学みらい創造基金、篤志家からの秋田大学学生支援金給付のおかげで、家族の負担をできるだけ減らすことができ、また、アルバイトの時間も減らせて、非常に感謝しています。そして、支援金のおかげで、私自身も学業に専念でき、留学生活に更に集中することができると思えます。それだけでなく、支援金生活を通して、恩返しの大切

さや自分の社会的責任感も思い知らされ、自分が大きく成長したと実感しました。

また、秋田大学がこうした環境と土台を与えてくれたおかげで、私達は物質と精神の両方において、大きな収穫を得られ、さらなる進歩を求めることができると思います。

私は将来、大学を卒業したら大学院に進学することを考えています。大学院で勉強した知識を社会に活かしたいからです。

これからも感謝の気持ちを胸に、専門知識の勉強に努め、人の役に立つように一生懸命頑張っていきたいと思えます。そして、日本にいる中国人の一員として、日本と中国人の掛け橋になり、中国と日本の相互理解を深め、両国の平和と友好に貢献できるように頑張りたいです。



『ICTで、「つなぐ」の先へ』

最適空間へRetuningする

サイカツのミッションは、今の空間を”Retuning”して快適な空間へアップデートすることです。

Saikatu サイカツ建設

事例：高清水様「倉//蔵 (KURA KURA)」

saikatu.co.jp/

貸与型給付金による支援を受けた 学生からのお礼メッセージ

Thank you for your support of us.

貸与型給付金による支援を受けた

学生からのお礼メッセージ

国際資源学研究科 1年

この度は、秋田大学奨学資金を受給させていただき、誠にありがとうございました。寄附していただいた方々を始め、大学関係者の皆様に感謝申し上げます。

私は今年度、大学院に入学しましたが、新型コロナウイルスの影響により入学式の中止からのスタートでした。入構規制など深刻な状況下の中、追い風がさらに来ました。

飲食業のアルバイトで生活費を捻出していたのですが、新型コロナウイルスの影響で客足が減ったことで、4月中旬から社員のための営業となりました。生活費がない上、バイトもできず、今後の生活費をどうしていくのが課題となりました。

そんな折、学長から学生全員にメッセージが届きました。「困ったことがあれば相談してください」というメッセージだったと記憶しております。相談させていただきました。

く以外、選択肢がなかった自分は奨学金について、すぐ総合学務課にメールで相談させていただきました。メール送信後、すぐに電話で対応してくださいました。19時ぐらいだったと思います。残業

して忙しい中、職員の方が対応していただいているのかなと感じ、感謝の気持ちになったのを鮮明に覚えています。すぐ対応していただいた職員の方にこの場を借りて、感謝申し上げます。その後、秋田大学奨学資金への応募を行い、受給が決まった運びです。

現在はアルバイトも再開し、今もなお、新型コロナウイルスの厳しい状況下ですが、授業や研究等の学業に励んでおります。これからも学業に励み、少しでも恩返しができればと思っております。

改めまして、寄附していただいた方々を始め、大学関係者の皆様に感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

貸与型給付金による支援を受けた

学生からのお礼メッセージ

教育文化学部 2年

私の実家は現在、経済的状況が厳しく借入れ等の返済のため節制した生活をしておりましたが新型コロナウイルスの影響で家族が失業したことや頼れる親戚もいないため、家族の窮状に対応することができるのは私だけでした。自分ですべて何とかできる状況ではなかったのですが、小学生の弟もいて見捨てることはできませんでした。

私ができることとして、まず前期授業料分を返済の支払いに向けました。しかしそれでも十分でなかったため私の知人に頼み、借入れをして、何とか支払いを終えることができました。実家の経済状況も現在立て直しつつあります。

しかし私には新たな問題が発生しています。今回支払いのために前期分の授業料を

使ったために自分の授業料が支払えず、支払えなければ除籍処分という現実が待っていました。何とかしようと解決策を探していたとき見つけたのが、秋田大学奨学資金でした。藁にも縋る思いで応募し、今回何とか奨学金を貸していただくことができ無事授業料を支払うことができました。

今回このように奨学資金貸与者に採用していただいたことにより自分の未来にまた一歩つなげることができました。今後より一層勉学に励み頑張っていきます。ありがとうございました。

貸与型給付金による支援を受けた

学生からのお礼メッセージ

理工学研究科 2年

秋田大学みらい創造基金の関係者の皆様、この度は奨励及びご寄附をいただきまして、誠にありがとうございます。昨今のコロナ禍の影響により、日本国内様々な方面において多く支障が生じている事は、日々報道されております。その影響は私の生活にも無

縁とはいかず、勤めているアルバイトでは大幅に労働時間が減る事となりました。両親からの仕送りに期待の出来ない私にとって、学生生活を送る上で必要となる支出のほとんどを賄ってきたアルバイトによる収入の減少は、今後の学業の継続を危ぶませるものでした。

卒業を来年に控え、研究活動や就職活動を行う中でも、どこかで、これら努力は水泡と帰してしまうのではないかと、そんな後ろ暗い気持ちを抱拭できずにおりました。

それだけに、ご厚意をいただいたことを大変ありがたく思っています。ご厚意に報いるために今後も一層、勉学に励んでいきたいと思います。いただいた奨学金は、日本語教材の購入を始め、学業に直接関わる支出や光熱水費等の生活する上で、必要となる支出に当て、大切に使用させていただきます。また将来的には、エンジニアとしてこれまで培ってきた知識を基に日本社会に貢献していきたいと思えます。

ADVERTISEMENT COLUMN



三井金属

140年を超える歴史。
1万人の知恵。
三井金属

三井金属鉱業株式会社
<https://www.mitsui-kinzoku.com>

マテリアルの知恵を活かす

医療現場の
真剣なまさをサポート

**信頼の
対応力。**

信頼を 届けて 45 年
株式会社 **秋田医科器械店**

本社／秋田市仁井田字中谷内130-2 〒010-1423
Tel.018-839-3551・Fax.018-839-3546
横手営業所／横手市赤坂字大道向2-4 〒013-0064
Tel.0182-32-8311・Fax.0182-32-8313
能代営業所／能代市落合字釜谷地189 〒016-0014
Tel.0185-52-0024・Fax.0185-54-7319

ADVERTISEMENT COLUMN

おいしい魚を世界の海から食卓へ

丸水秋田中央水産

代表取締役社長 **鈴木 信夫**
秋田市外旭川字待合 28
TEL 018-869-5311代 FAX 018-868-1931

資源に変える智慧
エネルギーに変える力

ユナイテッド計画株式会社
〒018-1414 潟上市昭和豊川槻木字槻13-1
TEL.018-877-3027/FAX.018-877-3986

ADVERTISEMENT COLUMN



秋田テレビ 8ch



TDK

新型コロナウイルス感染症対策に係る外部からの寄附一覧

【手形キャンパス】

寄贈者様	寄贈品
古美術・アンティークたなか 代表 田中 潔 様 ティーエム・レコード・ジャパン 秋田オフィス 川辺音楽事務所 代表 川邊 美彌子 様	●マスク:1,000枚
劉 相敏 様	●マスク:700枚
秋田銘醸(株) 代表取締役社長 京野 勉 様	●高濃度エタノール製品「美酒爛漫 秋田アルコール71」:12本
(株)テクノス秋田 様	●マスク: 10,000枚 ●WEBカメラ ^{※1} :45個 ●ヘッドセット ^{※1} :10個

【本道キャンパス／附属病院】

寄贈者様	寄贈品
ファウエイ・ジャパン(株) 様	●N95マスク:50枚 ●防護服:40着 ●ゴーグル:50個
(株)Local Power 様	●ニプロ・ノンパウダープラスチック手袋:5,000枚
スターバックスコーヒー・ジャパン(株) 様	●コーヒー :100名分
リコー・ジャパン(株) 様	●フェイスシールド:130個
森永製菓(株) 様	●ウィダー inゼリー :1,000個
日本コカ・コーラ(株) 様	●ボトル飲料(清涼飲料、コーヒー、お茶他): 一律80ケース(計1,920本)
加陽印刷(株) 様	●フェイスシールド:200個
林 由理子 様	●マスク:1,000枚
秋田県発酵工業(株) 様	●高濃度エタノール製品:20ケース(1ケース6本入り)
日本マクドナルド(株) 様	●ビッグマック引換券:500枚
コロナと戦うボランティアマスク作り倶楽部 様	●サージカルマスク:200枚
大阪大学 特任教授 中島 清一 様	●フェイスシールド用フレーム:100個 ●シールド:200個
古藤工業(株) 様	●ガムテープ等テープ製品:6種(91個)
(株)日立製作所 ヘルスケア東北支店 様	●フェイスシールド:100個
国立大学病院長会議 様	●N95マスク:20枚 ●サージカルマスク:200枚 ●マスク:200枚
(株)伊藤園 様	●おーいお茶(280ml):720本 ●お茶ティーバッグ:1,000袋
東ソー (株) 様	●サージカルマスク:2,000枚
花王(株) 様	●めぐりズム 蒸気でホットアイマスク:100個 ●バブ(薬用入浴剤):100箱 ●アトリックス(ハンドクリーム):100個 ●キュレル ディープモイストチャップレー (ミスト状化粧水):100本
秋田エプソン(株) 様	●3M 防護マスク9211N95マスク:1,000枚
秋田県医師会 様	●アルコール消毒液:〈300ml〉48本、〈500ml〉120本
(株)サイドライン 様	●エアロゾルボックス:2個
花キューピッド(株) 様	●花:100セット
JUKI産機テクノロジー (株) 様	●足踏み式消毒液スタンド
(一社)日本経済団体連合会 様	●N95マスク:160枚 ●N95マスク:480枚(※別種類)
(一社)フードバンクあきた 様	●食料品

◆国及び地方公共団体を除く

(※1)WEBカメラとヘッドセットは、コロナ拡大に伴うリモート講義実施の支援のため。

秋田大学みらい創造基金へのご寄附による学生支援

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受け、経済的に困窮する学生支援として、秋田大学みらい創造基金では一般基金及び修学支援事業寄附金による学生支援を実施するため、広く寄附のご協力をお願いしました。

令和2年11月までに、一般基金、修学支援事業寄附金にあわせて266件約3500万円のご寄附をいただきました。また、みらい創造基金の他の特定基金にも多くのご寄附をいただきました。改めて感謝申し上げます。皆様からのご寄附によりこれまで実施した学生支援事業を紹介いたします。

これまでのご寄附

(※令和2年5月～11月末入金分)

一般基金・修学支援事業 寄附金総額

266件／約**3,500万円**

その他の特定基金

96件／約**1,300万円**

経済支援

学生への緊急支援事業 (無利子貸与)

アルバイト収入、仕送り等の減少等により、一時的に生活費等の支弁が困難な場合に30万円まで貸与する支援事業です。

今年度はこれまで4名の学生から申請があり貸与を行いました。

学生支援金給付事業 (返済不要)

新型コロナウイルス感染症の影響により、学業及び生活に支障を来し、支援を要する状態となったと認められる学生に対し、一人3万円を返済不要の給付型奨学金として給付しています。

給付額の内2万円は秋田大学生協の食堂や売店(食品の他、教科書、参考書、文房具等を販売)で使用できる電子マネーへのチャージにより給付します。

その他の支援

PCR検査実施

県外への移動後に早期に実習に参加するため等によりPCR検査を実施することが必要になった学生の検査費用をみらい創造基金で支出しています。PCR検査は医学部附属病院で行っています。

11月末までに48人の学生が検査を受診しました。

学内環境の整備

学生や教職員が安全・安心に過ごすことができるよう、キャンパス内の環境整備を予定しています。

具体的には、大学生協の食堂テーブルにパーテーションを設置する等の整備を予定しています。

応援メッセージ

みらい創造基金へのご寄附には学生を応援するあたたかいメッセージが添えられていました。メッセージの一部をご紹介します。

コロナウイルス禍に臆することなく秋大魂で学業を継続してください。

学生の皆さん、あきらめないで勉学を続けて下さい。

コロナなどに負けず前進あるのみ!

新型コロナウイルス騒動で大変な時期ですが、若い人頑張れ

逆境にも初志貫徹で卒業目指して!

その他のメッセージは大学HPに掲載しています

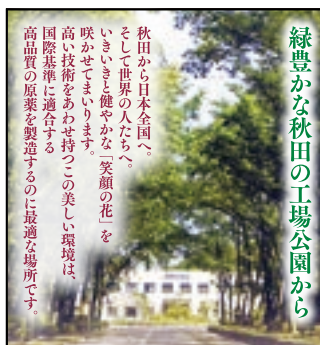


いい暮らし、届けたい。
nices

秋田県内10店舗営業中

・外旭川店・仁井田店・新屋店・割山店・追分店・八橋店
・仁井田南店・土崎店・山手台店・本荘インター店

www.nices.co.jp



緑豊かな秋田の工場公園から

alfresa

原薬は、くすりのいのち。

アルフレッサ ファインケミカルは、高い技術力を育み、安心・安全・誠実なモノづくりを通じて、世界の人々の健康で豊かな生活に貢献します。

アルフレッサ ファインケミカル株式会社
〒010-1601 秋田市向浜一丁目10番1号
TEL.018-863-7701 FAX.018-864-0708
URL <http://www.alfresa-fc.co.jp>
代表取締役社長 大島 由庸

ADVERTISEMENT COLUMN

秋田大学みらい創造基金

「秋田大学みらい創造基金」は、全学的な事業を支援する「一般基金」と、用途を特定した「特定基金」で構成され、現在、企業・団体や個人の皆様など多くの方々にご支援をいただいております。この基金は、教育・研究による社会への貢献という本学の使命を果たすための大きな支えとなっており、今後一層の拡充を図りながら、有効に活用させていただきます。

みらい創造基金による事業紹介

本誌15ページに掲載している学生支援事業の他にも、ご寄附により様々な事業を実施しております。令和2年に実施した事業をご紹介します。

大学会館アメニティコーナー整備(一般基金)

休み時間等に多くの学生が使用する大学会館アメニティコーナーに設置しているソファやテーブルが老朽化していたため、それらを更新し、快適なスペースを提供することが可能となりました。



附属病院の備品購入(病院寄附金)

附属病院各診療科の外来待合室で患者さんや付き添いのご家族が利用する待合用ロビーチェアについて、老朽化した物を順次新しい物に更新しています。また、病院内売店付近にこれまでより容量の大きいゴミ箱を設置し、患者さんの利便性を改善しました。



附属幼稚園の遊具更新(附属学校園寄附金)

教育文化学部附属幼稚園の園児が使用している遊具等が一部老朽化していたため、更新しました。今回更新したのは砂場シート、サッカーゴール、中型積み木、ベンチの4点です。更新した遊具等を使って園児たちが元気に遊んでいます。



※その他の事業については、秋田大学ホームページで紹介しています。

ご寄附のお願い

- ◆個人の方
一口……1,000円
- ◆法人の方
一口…10,000円

〈ご寄附の方法〉

- 振込によるご寄附
- クレジットカードによるご寄附
- 古本募金によるご寄附
- 遺贈によるご寄附

※詳細につきましては、秋田大学ホームページをご覧ください。基金事務室までお問い合わせ下さい。

古本募金のお願ひ

読み終わった書籍(CD・DVD等を含む)を本学の提携業者(チャリぼん)が買い取り、その売却代金をご寄附いただく「古本募金」をぜひご活用ください。5冊以上から送料無料でご指定の場所に集荷に伺います。ご希望の方は、チャリぼんホームページからお申し込み下さい。なお、一度に集荷できる古本は3箱までとさせていただきます。

※令和2年9月よりお電話での集荷申込み受付は行っておりません。ご了承ください。



寄附者ご芳名

この基金の趣旨にご賛同、ご協力いただきました皆様へ、心より感謝申し上げます。今後とも秋田大学の教育・研究活動等に対し、格段のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

企業・団体等

秋田大学有志一同 様
岸田一北光財団 様
医療法人久幸会 様
株式会社協豊製作所 様
医療法人正観会 様
日鉄鉱業株式会社 様
瑞浪鉱物展示館 様

個人

浅田昌弘 様
阿部亜子 様
池上俊哉 様
石郷岡政広 様
市川逸郎 様
上村英彦 様
大森泰文 様

神谷彰 様
木口哲也 様
桑島精一 様
小林孝 様
齋藤稔 様
三戸学 様
鈴木茂夫 様

高野華澄 様
武正寿明 様
寺澤政彦 様
鳥谷部庄八 様
仲澤公司 様
那須和広 様
藤井蘭子 様

伏見悦子 様
松本操 様
村川達朗 様
山内晴仁 様
渡部正樹 様

他 匿名希望 36名様・法人様(令和2年9月～11月末入金分 五十音順)

お申し込み
お問い合わせ先

秋田大学みらい創造基金事務局 〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号 ☎018-889-3266

秋田大学みらい創造基金は、秋田大学ホームページからお申し込みいただけます。

https://www.akita-u.ac.jp/honbu/ed_fund/index.html

